



こんにちは！三島会館です。

この「たより」が皆さんの目に触れる頃は、立秋の前後ではないかと思います。

「暑さ寒さも彼岸まで」という言い伝えがあったり、朝夕が少し涼しくなったり、日が短くなったことに秋の訪れを感じますが、日中はまだまだ暑い日が続きます。一日の寒暖の差が大きいと、それだけでも体調を崩す原因となりますので、体調管理には十分にお気を付けください。とにかく無理をなさらないのが一番だと思います。

「市民人権講演会」があります。

三島会館前の掲示板にも貼ってありますが、10月11日（土）の午後1時半から「市民人権講演会」が図書館3階の研修室で開かれます（詳しくは下のチラシをご覧ください）。

「人権」というと、何となく難しいような、また敷居が高い話題のように感じますが、実際は私たちの身近にもよく起こることでもあります。

何気なく言ってしまったことが相手を傷つけてしまった、あるいは自分がひどく傷つけられた、というようなことを、これまでに経験されたことはありますか？

また嫌なことを言われた、されたけれど、我慢をしたという経験はありますか？

「相手の気持ちを考える」「相手の立場になって話す」「相手を思いやる」

「差別をしてはいけない」などのことは、頭の中では十分理解していても、時々実行に移せないこともありますね。

普段の生活の中でも、またお仕事中の職場内でも、ひょっとすると家庭の中でも、「人権感覚」を持っているか否かで、ずいぶん相手や他の人との人間関係が変わります。

「人権感覚」とはどういうものなのか、またどうすれば「人権感覚」が身につくのか、そして「人権感覚」を磨くには？ということについて、講師の先生と一緒に立ち止まって、改めて考え直すキッカケになればと思います。

申し込みや問い合わせは、三島会館まで直接お越しくください。そのうえで、参加していただける方のお名前のみお伝えください。もちろん、お電話（22-3420）でも構いません。ご近所やお知り合いの方をお誘いの上、多数のご参加をお待ちしております。

市民人権講演会 人権感覚って？

演題

「身近にある人権問題」

～最近よく耳にする人権とは～



最近、よく耳にするカスタマーハラスメントを例に挙げて、自分は大丈夫だと思っても、被害者にも加害者にもなりうるのが人権問題です。

そもそも人権とは何か、世界の動き、日本の動きを振り返りながら、歴史的に残る日本固有の差別問題やグローバル化の進展にともない新たに人権の問題となっている課題について取り上げます。

これからの社会がどうあるべきか、そして、私たちはこれからどのよう**人権感覚**を身につけ、さらにどう磨いていこうのか、一緒に考える機会にしたいと思います。

【日時】10月11日（土）13：30～15：00

【講師】竹林 保博 氏 福井県人権センター人権相談員

【会場】敦賀市立図書館3階研修室

（敦賀市東洋町2番1号）

【定員】先着50名 入場無料

【申込・問合せ】敦賀市立三島会館

TEL/FAX 22-3420

E-mail mishima-k@ton21.ne.jp

※TEL、FAX、E-mail等でお申込みください。